令和2年度 総合的な探究の時間通信 NO.1

青陵探究 パの似!

探究学習推進課

2020.7

今年度は、この通信を通し、総合的な探究の時間での取り組みを皆さんにお知らせしていきます。

コロナに負けず活動中

~各学年,工夫しながら最大限今できることを行っています~



楽しみにしていた一日総合探究が中止となりましたが 代わりにこれまでなかった新しい活動を行っています。

1 年生

紙ポで自己紹介

まずは協働の土台を養うため、クラスのみんなを知 る!ということで自己紹介プログラムを実施しました。 B4用紙3枚を使った、パワポならぬ紙ポです。「自 分はどんな人なのか」を端的にまとめ発表しました。

青陵高校×SDGs (→裏面記事へGO!)

休校期間中にビデオ配信&ワークシートで、「SDGs とは?」「社会事象とSDGsの関連」などについて学 びました。またそれをジブンゴト化する練習として、身 近な学校生活の中で SDGs について考える「青陵 SDGs マップ作り」プロジェクトに取り組み最後には 「課題解決アイデアコンペ」を行いました。

キャリア探究(→裏面記事へ GO!)

SDGs の視点から、また卒業生からのアドバイスを受 けながら, 自分の興味関心を深め, 関連学問につ いて研究していきます。夏の文理選択へ活かします。



2 年生

昨年度末に予定されていたプレゼミの発表の延期, 修学旅行の延期・・・と、例年と大きく違ったスタートと なりました。

プレゼミ発表

年度末から4月に延期された発表会。しかし休校の ため更に延期となり、ようやく6月に発表を終えまし た。1年次のクラスで行われていたものだったため、旧 クラス単位になっての発表です。ブランクがあって大変で したが、スライドにうまくまとめて発表しました。

ゼミ活動スタート

ビデオでのオリエンテーションでゼミ活動の概要を知り, 3つの領域「人文・社会」「サイエンス・テクノロジー」 「生活・健康・教育・人間」に分かれて自分の興味関 心を掘り下げていきます。まず各領域ごとにガイダンス を行い、今後はグループ分け、テーマ設定へと進んで いきます。今年度はテーマ決定の際に SDGs の視点 も取り入れるようにしています。この夏は、ブックレポー トなどで思考のもとになる材料を集めていきます。

3 年生

2年次のゼミ活動のゴールの1つであった発表会が 年度末に予定されていましたが,新型コロナ感染予 防対策のため中止となりました。4月に入ってからの 実施を模索していましたがかなわず、残念ながら発 表の場はなくなってしまいました。

論文作成

発表会は残念なことに中止になりましたが、これまで の取り組みを論文という形で残すというもう一つのゴー ルに向けて取り組みました。グループによってはまだ最 後のまとめまで終わっていないところもありましたが、今 できている範囲で自分達の研究を形にしました。忙し い中頑張りました。論文集は8月ころ完成予定で, 生徒全員に配布される予定です。

また, 昨年度いくつかのグループが県外発表にも参加 しましたが、その様子を2年生が動画で視聴しまし た。今年度は県外の大会への参加は難しいかもしれ ませんが、先輩たちのチャレンジが2年生へつながっ ていってくれればと思っています。

青陵×SDGs

~SDGsの視点を取り入れた探究活動を行っています~

SDGs とは Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)の略です。 2015年9月の国連サミットで採択されたもので、人間及び地球の繁栄のための行動計画 として,国連加盟 193 カ国が 2016 年から 2030 年の 15 年間で達成するために掲げた 目標です。

日本においても、政府・自治体・企業・市民社会など、様々な場で SDGs に関する取り組 みが広がっています。今年度から本校の総合的な探究の時間においても、この SDGs の視 点を取り入れて授業を始めました。社会を SDGs の視点を通して見ると,様々な事象が互 いに関連していることに気づき、多角的に物事を考えるきっかけになります。また、その社会的 課題を手の届かない遠いものとしてではなく、ジブンゴト化して捉えるプロセスも必要です。生 徒の皆さんには、自分も社会の一員としてどう課題に取り組んでいくかということを様々な活動 を通じて考えてほしいと思っています。

SDGs を考えるということは、未来を考えるということ。 探究の活動を通じて、自分の興味関心とも向き合いながら、皆さん自身の将来についても じっくり考えてほしいと願っています。

」答えのない問いへの挑戦~ 然死患者力を触える。生を方をう **清清清** 3年次 進路実現 協 ゼミ活動 2年次 3 サベての人に 機嫌と指摘を -⁄v/•̀ CO ◎を1℃ (発見力・創造力・挑戦力) 13 気候変物に 現代的な対策を **4** 異の悪い教育 おんなに プレゼミ活動 働 1年次後半 14 Notto ↑→1を100亿(他者と協働するカ 性と向き合う力・自らを律する ⅉ 小 論 文 発信 ディベー 15 Bontais クリティカル リーディング Q メディアリテラシー キャリア探究 16 平和と公正を すべての人に 一日総合探究 協働 Y 8 WEFF-6 17 パートナーシップハ 仮説形成力 8 111 ATT . 自分の言葉で高輝的 に書き、発表できる